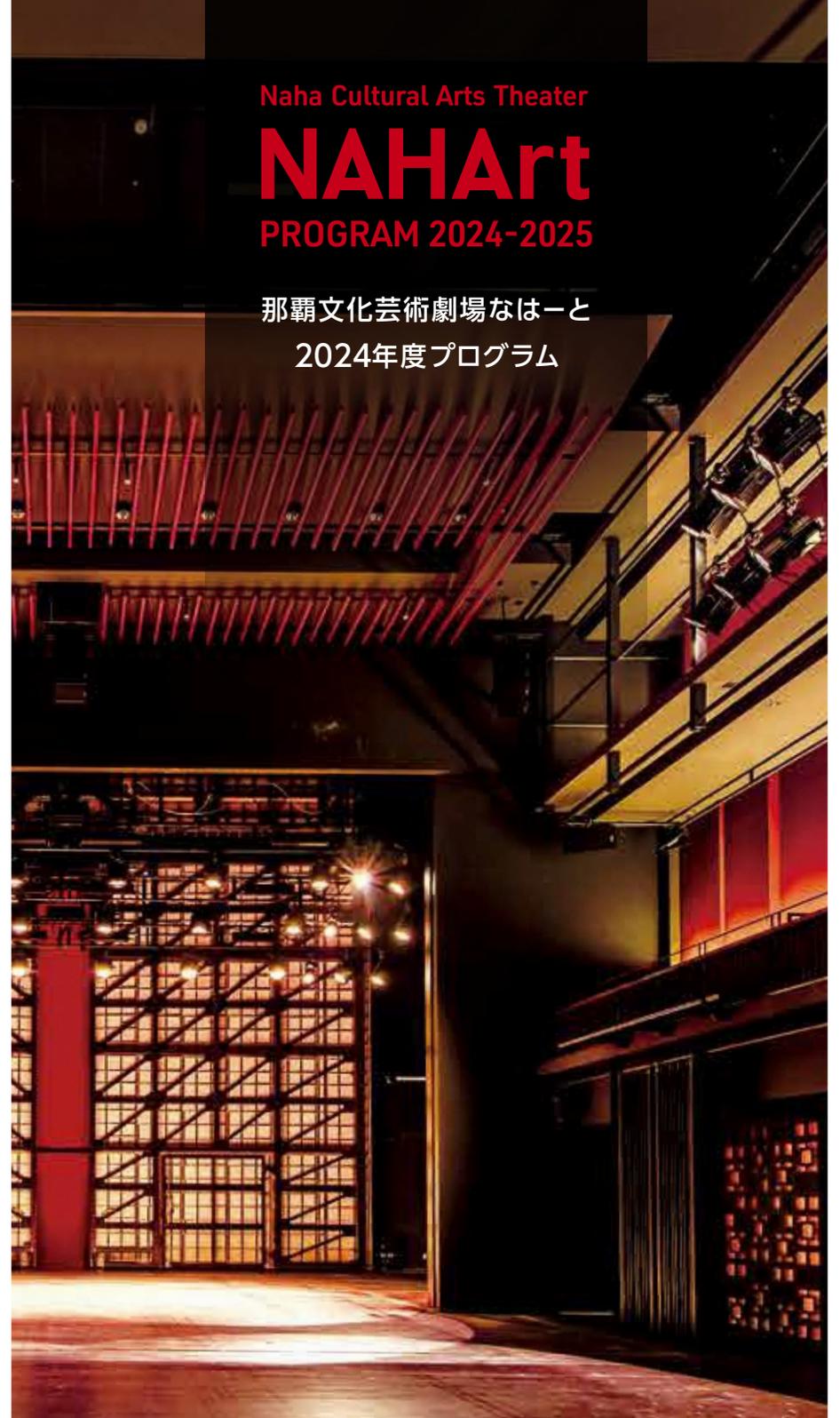


那覇文化芸術劇場なはーと
2024年度プログラム

Naha Cultural Arts Theater
NAHArt
PROGRAM 2024-2025

那覇文化芸術劇場なはーと
2024年度プログラム



那覇文化芸術劇場なはーと
NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHArt

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

Tel: 098-861-7810 Fax: 098-861-7870

E-mail: nahart@city.naha.lg.jp

WebSite: <https://www.nahart.jp>





はじめに

那覇市市制100周年にあたる記念の年、2021（令和3）年10月31日に、旧久茂地小学校・幼稚園跡地に「那覇文化芸術劇場なは一と」は開館しました。なは一とは、沖縄を代表する文化芸術の拠点を目指すとともに、次世代育成の場として、また子どもたちや地域の方に日常的に訪れてもらうことで、いつも賑わいあふれる施設でありたいと思っています。

なは一との名称は、那覇（ナハ）、心（ハート）、芸術（アート）の3つの

言葉からなり、多くの人に親しまれ、文化芸術が発展するようにとの願いが込められています。

なは一とは、劇場の職員と市民の対話にもとづき、文化芸術の継承と発展、地域の活性化に取り組んでいます。まちづくりの中核施設として、創造・発信や他分野との協働を通じ、多様な経験と学び合いの場となり、多様性に寛容な社会の実現を目指しています。

このミッションを実現するために、なは一とでは、創造・発信・鑑賞・普

及・育成・交流の6種類の自主事業をバランスよく実施し、幅広いジャンルの企画を展開しています。

開館3年を迎えた2024年度は、話題作『ライカムで待っとく』那覇公演や外間守善生誕100年記念舞台など、伝統芸能から現代演劇まで、質の高い芸術をお届けしました。同時に、市内に残るジャズバーツアー、沖縄盲学校のコンサート、サマーファミリーシアター、ベイビーシアター、若手アーティストのインスタレーション、インクルー

シブなクラシックなど、地域の多様な関係者とともにつくり上げる事業を数多く実施しました。また、おとゆいクラシックコンサートではクラシックと琉球芸能、照屋勇賢『魔笛』では現代美術と舞台芸術の協働によって革新的な表現に挑戦しました。

今後も対話と学び合いを続けながら、那覇でしか生まれない文化芸術の創造・発信・共有につとめてまいります。なは一とのさらなる発展にご期待ください。

CONTENTS

05

主催事業

69

共催事業

73

貸館事業

なはーと舞台技術者ワークショップvol.02
テールゲートリフター特別教育講座

劇場での舞台作業をより安全に行うため、また県内の舞台技術向上を目的に、2023年より舞台技術者ワークショップを開催。

第2弾となる今回は、テールゲートリフターを使用して荷物を積み卸す作業の特別教育講座を実施。

労働安全衛生規則が改正され「昇降設備の設置」「保護帽の着用」「テールゲートリフターの操作に係る特別教育」が2024年2月義務付けられている。受講後には講習修了証を発行した。

講師 葛西健一

現場の例を出した説明が良かった。(50代・浦添市)
舞台専門の講師だったので、内容が的を射ていた。(60代・那覇市)

はじめて知ったことが多くとてもいい機会になった。(20代・読谷村)

来場者の声



事業の種類
育成

ジャンル
ワークショップ

開催日時
4月23日(火)10時~17時

会場
小劇場

料金
4,000円(テキスト代・保険料・修了証費用を含む)

来場者数
35人



来館者数 293,431人

2024年4月1日~2025年3月31日(令和6年度)



事業の種類

育成

ジャンル

ワークショップ

開催日時

6月10日(月)15時～17時
6月11日(火)18時～20時30分
6月12日(水)18時30分～
21時30分

会場

大スタジオ

料金

無料 ※要予約

来場者数

講座1:13人
講座2:17人
講座3:22人



舞台制作者・人材育成ワークショップvol.02

講座1：沖縄で活動する制作者との情報・意見交換会

講座2：作品創作におけるハラスメント防止講習会

講座3：舞台制作に必要な基礎講習会

アーティストの声を聞き、企画を実現・成功に向かわせる重要なプロセスと作業を担う舞台制作者。県内で舞台制作に携わる方々が集まり、お互いの悩みを相談しあう「情報・意見交換会」。舞台芸術の創作現場に特化した、風通しのよい稽古場づくりのための「作品創作におけるハラスメント防止講習会」。東京で制作者として活動する講師と、県内で活動する制作者から話を聞く「舞台制作に必要な基礎講習会」を開催した。

講師：植松侑子

基礎から学ぶことが出来てとてもためになった。(10代・中城村)

参加する前はハラスメントを防止するために“やってはいけないこと”を覚えるような研修だと思っていたが、“創造性を高めるためのこと”という根本的な考え方を学ぶことができてとても良かった。他業種でも応用できそう。(30代・那覇市)

来場者の声



第2期第6回 栗山民也演劇教室



事業の種類

育成

ジャンル

ワークショップ

開催日時

[講座]
5月7日(火)～12日(日)
[成果発表]
5月12日(日)16時

会場

[講座]
アトリエ Theater TEN
大スタジオ
[成果発表]
小劇場

料金

受講料:無料 ※要予約
観劇料:無料 ※要予約

受講者数

10人

来場者数

151人

2004年から始まった舞台演出家・栗山民也による演劇教室。栗山は、年10本以上の作品を手掛け、読売演劇大賞最優秀演出家賞受賞や紫綬褒章受章など日本を代表する演出家である。

本演劇教室は2004年から2008年は北谷町、2018年から2021年はたてこホール、2022年からは一とで開催され、受講者は沖縄の演劇界で活躍している。栗山は、沖縄の未来を背負うであろう若者たちに演劇の心を伝えた。

講師：栗山民也

舞台監督：猪股孝之

照明：稲嶺隆（沖縄舞台）

音響：山口香織（スタック）

演出助手：田原雅之（Theater TEN Company）

舞台スタッフ：玉那覇真樹 くによしみこと

知花錦（Theater TEN Company）

チラシデザイン：長谷川正志（Elk Royal Designs）

技術統括：福澤裕之（那覇文化芸術劇場なは一と）

総合プロデューサー：下島三重子（アニマ・エージェンシー）

声量や音量、照明で戦場の恐ろしさを演出できていてすごいと感じた。(20代・那覇市)

毎年、発見があります。(40代・那覇市)

全員が声を発する場面に迫力あった。緊迫感。皆さんの演技が素晴らしい。(10代以下・那覇市)

来場者の声

第2期第6回栗山民也演劇教室



事業の種類

発信

ジャンル

トーク/シンポジウム

開催日時

5月26日(日)13時

会場

大スタジオ

料金

無料 ※要予約

来場者数

171人

「八月十五夜の茶屋」とは何だったのか？

1954年に米軍施設内の瑞慶覧劇場で上演されるも、一部から沖縄人差別との声が上がリ、那覇で予定されていた公演が見送られた『八月十五夜の茶屋』。原作小説はその後1956年に映画化され、マーロン・ブランドと京マチ子の主演で話題となった。戦後の沖縄表象を振り返るべく、映画を上映した上で、多様なパネリストを迎えて作品について多角的に論じた。

[第一部]

映画 (DVD)「八月十五夜の茶屋」上映 (123分)
字幕翻訳：岡田壮平

[第二部]

シンポジウム「八月十五夜の茶屋」とは何だったのか？

パネリスト：大城貞俊 (作家)

梓澤登 (翻訳家)

宮城晴美 (女性史家)

山里孫存 (映画監督)

多嘉良カナ (舞踏家)

コーディネーター：宮城さつき (企画者・フリーアナウンサー)

総合進行：村上佳子 (那覇文化芸術劇場なはーと)

【あらまし】 舞台は終戦直後の沖縄の架空の村。沖縄に進駐して民主主義の思想を広めようとするアメリカ軍と沖縄住民との交流をユーモラスに描いた喜劇。

「八月十五夜の茶屋」とは何だったのか？



大変興味深い知的な内容、パネリストの選び方が良かった。(50代・那覇市)

映画上映もよかったが、シンポジウムがとてもよかった。様々な専門家がそれぞれの視点で話をしてくれて、作品がよく理解できた。(60代・那覇市)

笑った。怒った。皮肉っぽい中からいろいろ感じるがあった。パネリストの話聞いて、作品意図をしっかりとつかむことができた。映画とシンポジウムを合わせて一つの完成作品だと思う。すばらしい催しでした。(70代・那覇市)

来場者の声



撮影：GODOM 沖縄



事業の種類

鑑賞

ジャンル

演劇

開催日時

[公演]

6月22日(土)14時開演
19時開演

6月23日(日)14時開演

[関連イベント]

7月7日(日)17時

会場

[公演]小劇場

[関連イベント]オンライン

料金

一般:4,000円

24歳以下:2,000円

18歳以下:1,000円

障がい者割引20%

※当日500円増

全席指定

来場者数

583人

KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 『ライカムで待っとく』

沖縄の若手劇作家・兼島拓也が書き下ろし、沖縄に出自を持つ田中麻衣子が演出を手掛けた『ライカムで待っとく』は、KAAT神奈川芸術劇場プロデュースにより本土復帰50年に横浜で上演され、大きな話題に。「沖縄の問題」はなぜ「日本の問題」として語られないのか…。神奈川・京都・福岡を巡り、ツアー公演の終着点が沖縄となった。

作：兼島拓也 演出：田中麻衣子

出演：中山祐一朗 前田一世 佐久宝本 蔵下穂波

小川ゲン 神田青 魏涼子 あめくみちこ

美術：原田愛 照明：齋藤茂男

音楽：国広和毅 音響：徳久礼子

衣裳：宮本宣子 ヘアメイク：谷口ユリエ

演出助手：戸塚萌 舞台監督：藤田有紀彦

[関連イベント]

KAAT×ロームシアター京都×久留米シティ
プラザ×那覇文化芸術劇場なは一と
4館合同感想シェア会

横浜から京都と久留米を巡り、那覇がツアー終点となった本作。それぞれの地域の観客たちが多様な感想を共有しあった。

進行：長津結一郎（九州大学大学院芸術工学研究院准教授）／狩俣日姫（株式会社さびら / 平和教育ファシリテーター）

KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース『ライカムで待っとく』



撮影：小高政彦

沖縄の外から見た沖縄が初めて見えた。(60代・那覇市)

すばらしかった。深い！沖縄の人、内地の人、1人でも多くの人に見てほしかったです。(50代・恩納村)

脚本も読んでいましたが、舞台上で見れて魂が震えました。(30代・宜野湾市)

「人ごと」と思っていたことが実は自分に(沖縄だけでなく日本人に)深く関わっているということ、沖縄が日本人全体に対して訴えているようでとても考えさせられた。佐久本たちの最後の言葉、「犠牲はこれからも出続けるはずよ」という言葉に沖縄の変わらない現状についての怒りが感じられて、切なかった。(40代・那覇市)

沖縄の苦しい現実が、躍動感に満ちた芝居で分かってよかった。(10代以下・那覇市)

来場者の声



事業の種類

交流

ジャンル

トーク/シンポジウム

開催日時

2024年
7月19日(金)19時
9月23日(月・休)14時
11月24日(日)14時
2025年
2月7日(金)11時10分

会場

大スタジオ、小スタジオ、
真和志高校

料金

無料 ※要予約

来場者数

269人

なは一とダイアログ2024-25

なは一とでは、旧久茂地小学校跡地という立地の歴史を踏まえて、劇場が鑑賞のみならず、市民の対話と学び合いの場となり、相互理解と協働の促進を図るために、開館初年度からなは一とダイアログ事業を継続している。私たちの生活と文化芸術のつながりを多面的に確かめながら、より豊かな那覇市を育てていくための対話の機会となっている。

那覇市が近年ものすごい勢いで都市化していて、劇場に求められることも増えていると感じました。地方都市だからできる自由度の高いゆるやかな発信の場になってほしいと思います。(50代・宜野湾市)

私達のグループには、目の見えない方、色のわからない方、耳の聞こえない方など、様々なグラデーションの方がいらっしやって、本当に様々な気づきがありました。(20代・那覇市)

色々なアーティストさんや、アーティストに関わる仕事をしている人たちのリアルな声が聞いて面白かったし、今後の自分の進路にも役立てるなと思いました。(高校生・那覇市)

来場者の声



撮影：北上奈生子

第1回「なは一とって、なんのためにできたんだっけ？」

ゲスト：金城聡（那覇市まちなみ共創部建築指導課長）、
渡久地圭（一般社団法人 ビューローダンケ代表）

進行：石垣綾音（株式会社さびら）、平岡あみ、林立騎（那覇文化芸術劇場なは一と）

第2回「あつまれ！みんなの遊び場—体験を共有する未来の劇場—」

ゲスト：福里実（沖縄県立沖縄盲学校 教諭）、李栄淑（ゆんたく鑑賞コーチ）
作品提供：平敷 傑（彫刻家）

進行：野添侑麻（株式会社さびら）、池根愛美（那覇文化芸術劇場なは一と）

第3回「未来のアーティストはどんなまちに住みたいのか？」

ゲスト：泉川のはな（画家）、北上奈生子（写真家）、
羽藤英二（東京大学大学院工学系研究科教授）

コメント：知念 覚（那覇市長）

進行：石垣綾音（株式会社さびら）、
林立騎（那覇文化芸術劇場なは一と）

第4回「おでかけダイアログ in 真和志高校—アーティストと話してみよう これからのアート、キャリア、そして人生—」

ゲスト：新垣七奈（演劇ユニット多たら）、上地萌（写真家）、
nami（アーティスト）、泉川のはな（画家）、
U（アルカシルカ）、HAYATO MACHIDA（アーティスト）、
それもまたよし（画家）、
与那覇浩平（映像ディレクター・フォトグラファー）

進行：石垣綾音（株式会社さびら）、林立騎、平岡あみ、
池根愛美（那覇文化芸術劇場なは一と）



撮影：北上奈生子

なはーとダイアログ2024-25



撮影：平良信美



事業の種類

交流

ジャンル

伝統芸能

開催日時

8月4日(日)14時開演

会場

小劇場

料金

一般:1,000円
24歳以下:500円
障がい者:500円
高校生以下無料 ※要予約
全席自由

来場者数

126人

なはーと×沖縄盲学校

ワークショップ成果発表会

2022年度から沖縄県立沖縄盲学校の生徒と琉球芸能公演を目指したワークショップを重ね、最終年度としてなはーとで本公演を行った。演奏会出演に向けて稽古したほか、企画制作について学び、舞台構成や司会、演目解説など、裏方の仕組みや実際の作業も盲学校の教諭や、なはーとスタッフのサポートを受けながら生徒が考え実施した。

今回は、初年度から交流を続けた琉球箏曲盛竹会のほか、沖縄県立芸術大学の琉球芸能専攻とコラボレーションし、琉球舞踊の地謡や独唱などに挑戦。公演内容に、盲学校の演劇ワークショップの成果発表も盛り込み、後半は参加した生徒が司会進行し、客席を巻き込んだの合奏も行った。

出演：沖縄県立沖縄盲学校 三線クラブ

沖縄県立芸術大学音楽学部 琉球芸能専攻
琉球箏曲盛竹会

協力：沖縄県立沖縄盲学校

TEAM SPOT JUMBLE

沖縄県立芸術大学音楽学部琉球芸能専攻
琉球箏曲盛竹会

企画制作：那覇文化芸術劇場なはーと

株式会社 CHURA

なは一と×沖縄盲学校ワークショップ成果発表会



[プログラム]

斉唱 安波節
 舞踊 上り口説
 斉唱 ていんさぐぬ花
 斉唱 固み節
 箏曲斉唱 瀧落菅攪、四季口説(琉球箏曲盛竹会)
 演劇 不思議な学校
 舞踊 谷茶前(沖縄県立芸術大学 琉球芸能専攻)
 合奏 渡りざう
 斉唱 豊節
 斉唱 安里屋ゆんた
 フィナーレ めでたい節
 アンコール 安里屋ゆんた



撮影：泉谷星

演奏だけでなく、関わりあったゲスト演奏や劇など、構成がよかったです。子ども達が楽しそう、自信に満ちていてよかった。(40代・うるま市)

ワークショップと芸大、盛竹会のコラボが素晴らしかった。沖縄の伝統芸能がこのような形で今後も継承されていきますように。(50代・那覇市)

本格的な衣装を用意されたこと、素晴らしいです!!(70代・沖縄市)

盲学校の皆さんを中軸としての箏曲、県芸との組み合わせ(コラボ)が絶妙だと感じた。(60代・八重瀬町)

来場者の声



事業の種類
 育成

ジャンル
 ワークショップ

開催日時

- ①8月11日(日)
13時30分～15時
- ②8月12日(月・休)
10時～11時30分
- ③8月12日(月・休)
13時～15時30分

会場
 小スタジオ

料金
 参加費:各回500円

- 来場者数
- ①18組30人
(子ども16人、大人14人)
 - ②34人
(子ども16人、保護者19人)
 - ③17人
(指導者枠:7人、一般枠:10人)

首里城瓦再生プロジェクト 瓦ワークショップ

首里城の破損瓦を再生させるプロジェクトとして、2022年よりワークショップを開催。今回は、美術家であり、美術教育研究者の屋宜久美子考案の3つのプログラムを通して、首里城への想いを参加者と共有した。

講師：屋宜久美子（美術家、愛媛大学教育学部講師）

①ワークショップ1「瓦みがき+紙づくり」

さまざまな形の瓦からお気に入りを見つけて磨き、オブジェを制作。磨く過程で出た瓦の粉で紙漉きをし、瓦色の紙づくりも体験。

対象：小学生～大人まで ※小学3年生以下は保護者同伴

②ワークショップ2「瓦のカケラで万華鏡をつくろう！」

瓦のカケラとビーズを合わせて万華鏡を制作。オリジナル万華鏡ができたなら、参加者全員で不思議な模様を鑑賞。

対象：未就学児の親子(小学生以上のきょうだいも参加可)

③ワークショップ3「瓦みがき+絵の具づくり」

さまざまな形の瓦からお気に入りの形を見つけて磨き、オブジェを制作。磨く過程で出た瓦の粉で絵の具をつくり、描画も体験。参加者は破損瓦を持ち帰った。

対象：美術指導に携わり活動の幅を広げたい方、今後携わっていききたい方

首里城瓦再生プロジェクト「瓦ワークショップ」



瓦に触れる機会、それを使って何かを作る楽しさを体験できた。(40代・那覇市)

ワークショップに向かう車内で首里城の話をしました。これをきっかけに家族で首里城のこと、沖縄のことが話せて良かったです。(30代・八重瀬町)

使わなくなってしまった瓦を今回のようにオブジェとして、絵の具として再利用するというのが新鮮で、とても良い経験になりました。(10代・宜野湾市)

来場者の声



事業の種類
育成

ジャンル
ワークショップ

開催日時
8月13日(火) 14時～15時
11月15日(金) 19時～20時
2月16日(日)
12時30分～13時30分
14時～15時

会場
小スタジオ

料金
無料 ※要予約

来場者数
8月:23人
11月:23人
2月:60人

すぐに打てる！楽しめる！ さんば 三板ワークショップ

三枚の板をひもで繋いだカスタネットのような打楽器、三板(さんば)。沖縄で生まれた楽器である。主に、沖縄民謡には欠かせない打楽器として親しまれているが、どんなジャンルにも合い、老若男女誰でも楽しめる楽器である。

今回のワークショップでは、60分の中で三板の持ち方、基本的な叩き方を習った後、講師の奏でる歌三線やCD音源に合わせて叩き、実践的な講習を行った。三板の貸出も行った。

講師(沖縄三板協会認定講師)

8月 玉城千春

11月 石川陽子

2月 田場盛信

少しずつ沖縄の伝統を学んで、楽しく生活していけたらと思っていたので、こういうイベントは娘にとっても勉強になったと思います。また参加したいです。(8月)(40代・那覇市)

気になっていた三板の講習を受けられて良かったです。自分の三板を買いたいです。(11月)(50代・那覇市)

仕事が終わって行ける時間帯なのでうれしいです。しかも無料。多少(1,000円位)でも行く人いると思います。(11月)(40代・西原町)

持ち方から丁寧に教えてもらってよかったです。とても楽しかった！(2月)(40代・那覇市)

来場者の声

すぐに打てる！楽しめる！三板ワークショップ



事業の種類

普及

ジャンル

演劇

開催日時

8月24日(土)、25日(日)

会場

全館(大劇場、小劇場、小スタジオ、共用ロビー)

料金

[1作品ごと]
大人:2,000円
子ども(3才~中学生以下):
1,000円
子ども+大人ペア:2,500円
大人1枚+子ども1枚)
※前売りのみ
障がい者割引20%
※3歳未満膝上無料
※当日500円増
全席自由

来場者数

1,212人

なはーとで
新創作した
「組踊たいそう」



サマー・ファミリー・シアター 2024 ~なはーとでなつやすみ~

子どもたちが家族と過ごす時間の増える夏休みに、家族で舞台芸術に親しんでもらうための企画として、昨年に引き続き2回目の開催となった。今年のはなはーと全館を使い、3つの演目の他にもロビーでの買い物やおもちゃ遊びなど、劇場で1日中楽しめるよう企画した。

[大劇場]

クイズラリー&観客参加型演劇

『リュウグウのツカイ〜うらしまをたすけろ!〜』

[小劇場]

歌舞劇『かりゆし・かりゆし 恋するシーサー』

[小スタジオ]

劇団O.Z.E Presents『ウチナー怪談学校』

[共用ロビー]

『THE MARKET (ザマーケット) ~動く市場~』inなはーと
みんなで踊ろう!『組踊たいそう』

■キッズスペース

『木のおもちゃコーナー』

『クイズラリー』

『ぬり絵&お絵かきコーナー』

『オリジナルうちわづくり』



サマー・ファミリー・シアター2024



撮影：久高友昭

開催日時

8月24日(土)14時開演
8月25日(日)14時30分開演

会場

大劇場



参加型の演劇だったので児童も大変喜んでいました。(30代・うるま市)

環境問題を子どもたち参加型で考えさせてくれて、お話完結もしっかりしていた！(40代・浦添市)

来場者の声

クイズラリー&観客参加型演劇

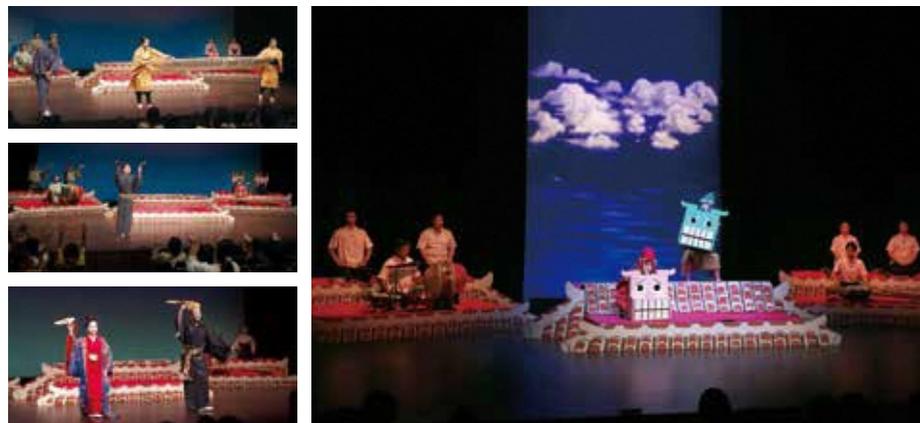
『リュウグウのツカイ
～うらしまをたすける！～』

大劇場では、昔話「うらしまろう」をモチーフに、ステージと客席の両方で繰り広げられる観客参加型演劇を上演した。

また、「海」にまつわるクイズを館内のいたるところに設置して、事前にクイズラリーに参加するとより楽しく観劇できるよう展開し、大人と子どもが一緒になって楽しめる演劇となった。

作・演出：島袋寛之 (TEAM SPOT JUMBLE)

出演：与那嶺圭一 (TEAM SPOT JUMBLE)、
ナツコ (TEAM SPOT JUMBLE)、
喜納響 (オペラ歌手)、宝真榮日也美 (TEAM SPOT JUMBLE)、
蔵元利貴 (TEAM SPOT JUMBLE)、
垣花拓俊 (演撃戦隊ジャスプレッソ)



撮影：久高友昭、大城洋平

開催日時

8月24日(土)16時30分開演
8月25日(日)11時開演

会場

小劇場



音楽も演出も素晴らしかったです。子どもたちが楽しんでいて良かったです。(20代・市外)

話がとてもわかりやすくおもしろかったです。(10代以下・那覇市)

来場者の声

歌舞劇

『かりゆし・かりゆし
恋するシーサー』

小劇場では、300年の間、屋根の上から沖縄の島を見守ってきたシーサー夫婦を題材にした歌舞劇を上演した。沖縄の音楽や楽器、踊りを紹介したり、うちなーぐちの台詞であったりと、大人から子どもまで楽しめる演目となった。うちなーぐちが分からない方のために、当日は舞台上に字幕を表示した。

作・演出：嘉数道彦 振付：阿嘉修 音楽：仲村逸夫

出演：[24日] シーサー夫婦＝玉城匠、知念亜希
[25日] シーサー夫婦＝上原崇弘、仲嶺夕理彩
嘉数妃渚子、鹿股小夏、堀川裕真(24日のみ)
地謡：高宮城実人、平良大、與儀力斗、島袋奈美、前田博美、中村優希

サマー・ファミリー・シアター2024



撮影：久高友昭

開催日時

8月24日(土)19時開演
8月25日(日)17時開演

会場

小スタジオ



劇団O.Z.E Presents 『ウチナー怪談学校』

小スタジオでは、劇団O.Z.Eによるオムニバス形式の3つ演目を上演した。「逆立ち幽霊」「^{まだんぼし}真玉橋幽霊」「キジムナー」を題材に、昔から伝わる怪談を現代風にアレンジ。

観客は小学生以上の子どもが中心となり、ストーリーテラーの案内のもと、夏の暑さを忘れるほどの怖い体験となった。

作・総合演出：真栄平仁

作・演出：新垣晋也、秋山ひとみ、富濱宗汰

出演：新垣晋也、金城理恵、比嘉あずさ、名嘉真裕子、
秋山ひとみ、上原一樹、渡嘉敷直貴、真栄城弥香、
阿波根昌悟、内間慎人

すぐそばで見られたのが、臨場感があっておもしろかった。(20代・西原)

現代に現れたらというテーマがよかった。(10代以下・那覇市)

来場者の声



事業の種類
発信

ジャンル
音楽

開催日時

8月30日(金)19時開演

会場

大劇場

料金

S席:6,000円
A席:3,000円
B席:2,000円
24歳以下:1,000円(B席のみ)
全席指定
※当日500円増

来場者数

1,227人

主催

一般社団法人ビューローダ
ンケ、那覇市

ottoyuiオーケストラ コンサートinなはーと

ビューローダンケが企画し、「ウィーンとの出会いから響きはじめる沖縄クラシック音楽」をテーマとして上演したオーケストラコンサート。同団体は、沖縄ならではのクラシックを探索する「ottoyui」シリーズの取組みを2022年より続けている。今回は、ウィーン交響楽団から演奏家を招聘し、沖縄で活躍する若手も含めたクラシック音楽の演奏家とともにリハーサルを重ねることで、ウィーンの演奏法に挑戦した。ウィーンを代表する名曲に加え、琉球古典音楽「かぎやで風」(三ツ石潤司編曲)や琉球古典舞踊「諸屯」をプログラムに組み込み、沖縄ならではのクラシック音楽とは何か、観客に問いかけるコンサートとなった。

出演：ottoyui・フェスティバル・オーケストラ

客演：ウィーン交響楽団メンバー 他

指揮：ゲオルク・ソングライツナー(スイス・ウィントター
ア交響楽団指揮者/ウィーン交響楽団ホルン奏者)

ソリスト：浜田理恵《マルシャリン》(新国立劇場オペラ
研修所講師)

金城由起子《ソフィー》(プラハ国立劇場専属歌手)

依光ひなの《オクタヴィアン》(オペラ歌手)

琉球舞踊《諸屯》：金城真次(国立劇場おきなわ芸術監督)

歌三線《諸屯》：山城暁(伝統組踊保存会会長・琉球古
典音楽野村流保存会師範)

[関連イベント]

「なはの日クラシック！」

なはの日(7月8日)にあわせて、市民にクラ
シック音楽を届けるミニコンサートを開催。

開催日：2024年7月8日(月)

開演 10時、11時45分、17時30分

会場：ゆいレール県庁前駅、那覇市役所ロビー

出演：渡久地圭(フルート)、島田優香(ヴァイオリン)、
筒井萌(ヴィオラ)、上原玲未(チェロ)、
島袋奈美(歌三線)、佐野周作(ギター)

おとゆいオーケストラコンサート in なはーと

プログラム

1. モーツァルト／「フィガロの結婚」序曲
2. ミツ石潤司編曲／かぎやで風 2.0
-琉球伝統音楽をオーケストラと共存させる試み-新作初演
3. J.シュトラウス／美しき青きドナウ
4. 琉球古典舞踊／諸屯
5. R.シュトラウス／ばらの騎士組曲 おとゆい特別編

助成:芸術文化振興基金

後援:オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム
東京 沖縄県 (一財)沖縄観光コンベンションビューロー 沖縄タイムス 琉球新報 沖縄テレビ 琉球放送 琉球朝日放送 エフエム沖縄 ラジオ沖縄

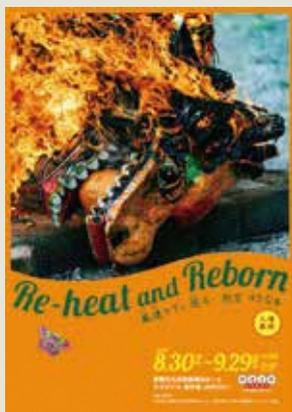


琉球芸能とオーケストラのコラボがどういう風になるのかと思いましたが、とても素晴らしい舞台でした。ウィーンのオーケストラ、とても心地よく感動しました。(60代・浦添市)

沖縄とクラシックの調和が斬新で、貴重なコンサートでした。(40代・南風原町)

初めてのオーケストラでしたが、最初から最後まで鳥肌でした。琉球芸能とのコラボも素晴らしかったです。(20代・南風原町)

来場者の声



事業の種類 発信

ジャンル 展示/現代アート

開催日時

[展覧会]

8月30日(金)~9月29日(日)

11時~19時

[関連イベント]

①6月24日(月)~26日(水)

10時~17時

②9月16日(月・祝)15時~16時

③9月20日(金)19時~20時

[連携イベント]

6月30日(日)・7月7日(日)

13時30分~15時30分

連続2回講座

会場

[展覧会]小スタジオ、共用ロビー、
展示室、大スタジオ

[関連イベント]

①小スタジオ ②共用ロビー

③展覧会会場

[連携イベント]

牧志駅前ほしぞら公民館

料金 無料

来場者数

[展覧会]29,698人

[関連イベント]

②ロビーコンサート:117人

②③大スタジオでの特別展示:

140人

胡宮ゆきな展 「Re-heat and Reborn- 風連りてい巡る-」

沖縄出身で台湾を拠点に美術家として活動する胡宮ゆきな展覧会。胡宮は文化の融合やアイデンティティをテーマにした作品を制作しており、今回は2023年に行われた胡宮の亡くなった祖母のためのカジマヤー「Re-heat and Reborn-風連りてい巡る-」プロジェクトの記録をインスタレーションとして展開。沖縄の長寿のお祝い「カジマヤー」の風習と中華圏の宗教儀式や葬儀文化に欠かせない紙細工「紙紮(シサツ)」を混ぜ合わせた「死者へのカジマヤー」を通して、生と死、死者とのコミュニケーション、超高齢化社会について考えた。

展示では写真家の伊波リンダや台湾の映像集団2ENTERなどとコラボレーションを行い、様々な作家が関わった。

[関連イベント]

①公開制作：9月に展示する作品の一部を公開制作。作品制作の様子を公開した。

②沖縄のうたスペシャルゲストロビーコンサート：沖縄のうたスペシャルゲスト「フォーシスターズ」によるコンサートを開催した。

③ギャラリーツアー：作家による作品解説会を開催した。

※②、③実施にともない、大スタジオで「オキナワ10XL」の作品展を行った。

[連携イベント]

牧志駅前ほしぞら公民館でのアートパネル作りワークショップ：作品の一部となるアートパネルを作家と制作するワークショップ。制作した作品は、なほ一とでの展覧会のほか、画廊沖縄でも展示された。



ロビー展示風景



ワークショップで作成したパネル展示



大スタジオ展示作品「オキナワ10XL」

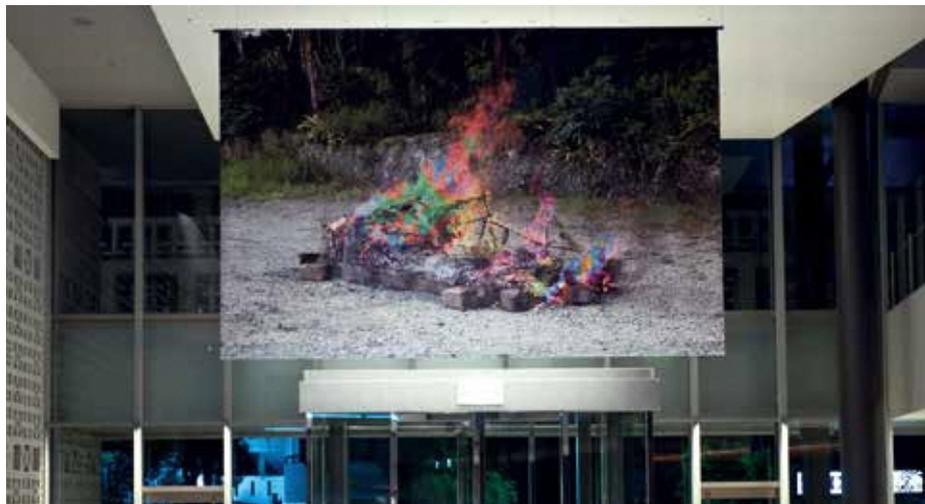


小スタジオ展示作品「兎龍・再加熱と重生」



プロジェクト説明映像(古和純とのコラボレーション)

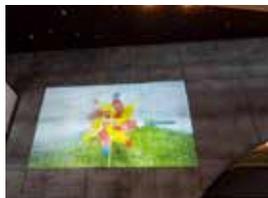
胡宮ゆきな展「Re-heat and Reborn-風連りてい巡る-」



「再加熱と重生-カジマヤー転送2023」(伊波リンダとのコラボレーション作品)



「再加熱と重生-風連りてい巡る-カジマヤー⇄タンカーユエー」



2ENTERとのコラボレーション
作品映像上映



大スタジオでのギャラリーツアー

写真提供：一般社団法人琉球・沖縄美術コレクション協会

沖縄の文化や伝統と中国などの融合がとても面白かったです。(20代・宮城県)

台湾と沖縄の融合空間が、とても素敵だと思います。文化の似てるところもインスピレーションあり、良い時間でした。(30代・那覇市)

素敵なアート作品、展示下さりありがとうございました。上手く見送れなかった祖母父母のことともリンクして懐かしく、再び送り出すことができました。感謝。(60代・那覇市)

来場者の声



事業の種類
鑑賞

ジャンル
音楽

来場者数
548人

なは一とジャズマンス

今年で3年目となる、ジャズ音楽に親しむ人気企画。ドラマー・中村亮のプロデュースで、①国際通り周辺のジャズスポットを巡る「那覇ジャズまーい」と②ジャズ音楽そのものの魅力を体感する「なは一とジャズマンスコンサート」の2本立てのプログラム。那覇ジャズまーいでは、3日間各2店舗、計6店舗の市内のジャズバーを巡り、会場の大きさに合わせて20人~30人の定員とし、全日程満席での開催となった。通常ジャズバーは夜間に営業するが、日中に開催したため、普段はなかなか足を運ばない人も参加した。演奏の前後に、演奏の聞き方のレクチャーや、お店の歴史に触れるトークを交え、初心者でも楽しめる内容となった。コンサートでは、那覇を中心に活動するミュージシャンに加え、東京で活躍している2人のミュージシャンをゲストに迎えて上演した。

また、沖縄県立首里高等学校の授業の一環として、コンサートの出演者によるワークショップを実施。高校生が触れる機会の少ない、ジャズの即興演奏を身近で体感する機会となった。

[ワークショップin首里高校]

開催日時：2024年9月18日(水) 12時50分~13時40分

出演者：中村亮(ドラム)、櫻井萌(ピアノ)、高尾英樹(ベース)



なはーとジャズマンス



開催日時

DAY1:9月1日(日)
DAY2:9月14日(土)→
11月10日(日)
台風のため延期
DAY3:9月22日(日)
すべて14時開演

会場

DAY1:ジャズライブハウス
ピノスプレイス、アン
ダーカレント
DAY2:ジャズライブ カムズ
ハウス、ハーベスト・
ムーン
DAY3:ジャズライブイン寓話、
ライブミュージックバー
サウンドエムズ

料金

料金:1,000円(+各店舗で1
ドリンク注文制)
※18歳未満の方は、ドリン
クの注文は不要。

那覇ジャズまーい

[DAY1]

ジャズライブハウス ピノスプレイス:
中村瑠美子 (ボーカル)、櫻井萌 (ピアノ)
アンダーカレント:
上原高夫 (ギター)、恒吉栄二 (ベース)

[DAY2]

ジャズライブ カムズハウス:
川崎 巽也 (ギター)、川崎 円佳 (ボーカル)、
広瀬 千代 (ピアノ)
ハーベスト・ムーン:
Mitchy (ボーカル)、櫻井 萌 (ピアノ)、
真境名 陽一 (ベース)

[DAY3]

ジャズライブイン寓話:
屋良 朝秋 (ピアノ)、ぶん岩崎 (サククス)
たっちゅー (ベース)、津嘉山 善栄 (ドラム)
ライブミュージックバー サウンドエムズ:
知念 嘉哉 (ギター)、ジェフ蔵方 (ベース)、
田場 龍之介 (ドラム)



撮影:真栄城潤一

開催日時

9月27日(金)19時開演
9月28日(土)15時開演

会場

小劇場

料金

一般:2,500円
2DAYSセット券:4,000円
24歳以下:1,000円
障がい者割引:1,000円
※当日、各500円増
※未就学児は入場不可
全席自由

なはーとジャズマンス コンサート

[DAY1]

中村 瑠美子 (ボーカル)、David Negrete (サククス)、
Mitchy (ボーカル)、上原 高夫 (ギター)、櫻井 萌 (ピ
アノ)、真境名 陽一 (ベース)、中村 亮 (ドラム)

[DAY2]

MAYA HATCH (ボーカル)、Patriq Moody (トランペッ
ト)、知念 嘉哉 (ギター)、高雄飛 (ギター&ボーカル)、
エマアルカヤ (フルート)、広瀬 千代 (ピアノ)、高尾
英樹 (ベース)、中村 亮 (ドラム)

音響:森脇将太 (ORLANDO)

照明:金城悟 (沖縄舞台)

なはーとジャズマンス



撮影：真栄城潤一

【①ジャズまーい】

ジャズバーがこんなにあるのに、入るきっかけがなかった。かゆいところに手が届くような企画をありがとうございます！（40代・那覇市）

ジャズバーに興味はあったが、なかなか一人で入る勇気がなく、今回を機会にひとりジャズバーに挑戦してみたいと思いました。（60代・那覇市）

ジャズを聴くポイントから、お店の雰囲気、利用について楽しく教わってよかったです！（30代・宜野座）

【②コンサート】

那覇市のジャズミュージシャンが一堂に集まって聴く機会が少ないので嬉しい。（20代・那覇市）

プレイヤーがみんな素敵で個性がありつつ、演奏の中では調和していて素晴らしい。（40代・那覇市）

来場者の声



事業の種類
鑑賞

ジャンル
伝統芸能

開催日時

- ①9月7日(土)
 - ②9月8日(日)
- 共に13時開演

会場

大劇場

料金

- ①一般:3,000円
24歳以下・障がい者:1,500円
 - ②一般:2,000円
24歳以下・障がい者:1,000円
- [2日間セット券]
一般:4,000円
24歳以下・障がい者:2,000円
※当日500円増
全席指定

来場者数

- ①216人
- ②281人

琉球諸嶋風物詩集 —惣之助の詠んだ沖縄—

川崎市出身の詩人・佐藤惣之助（1890-1942）は、大正11年に沖縄を旅し、『琉球諸嶋風物詩集』を出版。同詩集は、詩題の次に琉歌とそれがどの曲にのせて歌うものであるという節名の記載、そして詩という構成になっている作品が多く、それがほかに類を見ない個性となっている。本公演では、朗読と演奏を通して詩集を体感し、佐藤惣之助を通して川崎市市制100周年を祝い那覇市との交流を図った。

①古き影絵やながめぼしやの一惣之助と琉球の雨—

1. 惣之助の歌謡 東京大衆歌謡楽団
2. 惣之助の見た組踊 銘苺子（前段）
3. 座談会 新城郁夫、名嘉真恵美子、仲村渠達也、村上佳子
4. 佐藤惣之助作『琉球諸嶋風物詩集』
朗読：宮城さつき
歌三線：仲村渠達也、徳田泰樹、下地彩香
箏：友寄朱里
笛：松川享平
立方：神谷武史、佐辺良和

②誰に見せやう、眺めさせやう—那覇と川崎の百年—

1. 琉球諸嶋風物詩集より「石敢當」「宵夏」
朗読：崎山律子
2. 惣之助の歌謡 東京大衆歌謡楽団
3. 映像 佐藤惣之助と沖縄 抄
制作 喜屋武靖
4. 座談会 喜屋武靖、名嘉ヨシ子、仲村渠達也、村上佳子
5. 惣之助の見た琉球舞踊 川崎沖縄芸能研究会

琉球諸嶋風物詩集—惣之助の詠んだ沖繩—



撮影：桑村ヒロシ



佐藤惣之助という人物を知ることができ、琉球芸能のすばらしさを再確認することができた。(40代・与那原町)

川崎と那覇の絆について、深く知る機会となった。(50代・那覇市)

琉球諸嶋風物詩集とセットになった舞台風景と琉球舞踊はとても良かった。(80代以上・浦添市)

歌謡、組踊、座談会、朗読(舞踊)と多様な形態で佐藤惣之助の詩の世界を表現していて味わい深かった。(70代・南風原町)

惣之助を軸にバラエティに富んだ演目で見ごたえがありました。(50代・浦添市)

今回のような色々の切り口から琉芸を味わうのもいいですね。(70代・浦添市)

楽団のコンサートは何度も行くが、こんなにおごそかに聞いたのは、初めてだったのでとてもよかったです。(70代・鹿児島県)

座談会のお話がわかりやすく、市民大学の講義のようによかったです。(50代・神奈川県)

昨年よりも内容が濃く、より佐藤惣之助の詩の世界を深く感じられた。(40代・那覇市)

大変すばらしい企画、演出、キャストや朗読等これまでにない公演で感動と共感でした。(70代・うるま市)



事業の種類

鑑賞

ジャンル

伝統芸能

開催日時

[シンポジウム]

9月25日(水)18時30分

[公演]11月3日(日)17時

会場

[シンポジウム]大スタジオ

[公演]大劇場

料金

[シンポジウム]

無料 ※要予約

[公演]

一般:2,000円

24歳以下:1,000円

障がい者:1,000円

※当日500円増

全席自由

来場者数

[シンポジウム]144人

[公演]458人

那覇文化芸術劇場なは一と開館3周年記念 外間守善生誕100年企画 ～外間守善先生が遺してくれたもの～

那覇市出身で、「沖縄学」の大成と普及に多大な貢献を果たした外間守善（1924-2012）の功績を振り返り、記念シンポジウムののち、人間国宝をはじめ一流の実演家を迎えた舞台公演を実施した。

[記念シンポジウム] 「沖縄学」と平和思想

1. 基調講演

波照間永吉（名城大学大学院国際文化研究科教授）

「オモロ研究」から沖縄学の展開 一外間守善先生の研究を中心にー

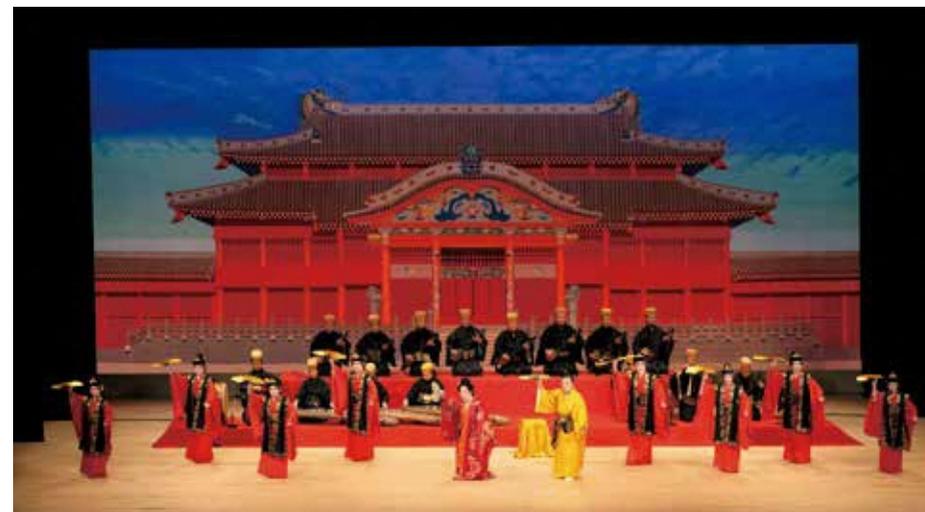
2. シンポジウム

パネリスト：波照間永吉、諸見里道浩（ジャーナリスト）、瑞慶山和子（真踊流佳端の会会長、東京琉球舞踊協会会長）、崎山律子（那覇市文化協会会長）

進行：林立騎、村上佳子（那覇文化芸術劇場なは一と）



撮影：那覇市文化協会写真部会



[記念舞台公演]

平和の御願立て～^{しな}擽て、^{なご}和やけて、^{とど}凧やけれ 沖縄～

進行：崎山律子

一部 伝統舞踊の世界

1. 幕開け 綾雲太鼓／比嘉聰

若衆の踊り／沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻

祝儀舞踊「かぎやで風」／谷田嘉子、金城美枝子

歌三線：城間徳太郎、西江喜春、照喜名進、照喜名朝國、

上原睦三、喜瀬学、宇栄原宗勝、花城英樹、玉城和樹

箏：上地律子、神谷和枝、本村紫乃

笛：仲田治己、宇保朝輝

胡弓：比嘉清、川平賀道

2. 古典女踊り「瓦屋節」 玉城節子

3. 雑踊り「日傘踊り」 玉城秀子

4. 古典女踊り「諸屯」 宮城幸子

二部 創作舞踊の世界

5. 道 琉球舞踊島袋流千尋会

6. 菊 琉球舞踊太圭流華の会

7. 祝い獅子 玉城流翔節会

8. 真津がま 玉城流扇寿会

9. 小浜節 琉球舞踊真踊流

10. 繁昌節 玉城流玉扇会

11. 海風 沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻



那覇文化芸術劇場なはーと開館3周年記念 外間守善生誕100年企画～外間守善先生が遺してくれたもの～



撮影：那覇市文化協会写真部会

[記念シンポジウム]

外間先生の人となり、細かく知ることができた(70代・那覇市)

[記念舞台公演]

若い人から年配の人まで質の高い舞台が見れてよかった(50代・南城市)

チケットが手に入れやすい料金でとても良かった。(70代・那覇市)

人間国宝の演舞や、県立芸大生の若者にしかできないパフォーマンスを見ることができてとてもよかった(30代・那覇市)

来場者の声



事業の種類

普及

ジャンル

音楽

開催日時

11月3日(日)

1公演目:10時30分～12時

2公演目:14時～15時30分

会場

小劇場

料金

一般:1,000円

障がいのある方:800円

介助者(1名まで):800円

小学生以下:500円

※3歳未満膝上無料

全席自由

来場者数

334人

琉球フィルハーモニックオーケストラによる 「美らサウンズコンサート in なはーと」

障がいのある方もない方も共にオーケストラの音楽を楽しみ、気兼ねなく劇場ですごしていただくため、琉球フィルハーモニックオーケストラによる「美らサウンズコンサート」を開催。

「美らサウンズコンサート」は、障がいのあつるなしに関わらずどんなお客様も、ストレスを感じることなく音楽を楽しんでいただくためのコンサートとして毎年県内各所で行われており、今回が那覇での初開催となった。

指揮：松元宏康

司会：當銘直美

ゲスト：謝花勇武 [1公演目]、しゃかり [2公演目]

演奏：琉球フィルハーモニックオーケストラ

すばらしく優しく愛にあふれる空間にご一緒できて幸せでした。心のお洗濯になりました。(40代・那覇市)

子どもさんや車いすの方や、大人や演奏されている方やみんなが温かい雰囲気にもまれた、一体感のある楽しいコンサートでした。(60代・北中城村)

オーケストラの観劇は小さい子どもを連れていけないことがとても残念に感じていたので、2歳の子と一緒にお邪魔できて大変感動しました！(30代・那覇市外)

来場者の声

琉球フィルハーモニックオーケストラによる「美らサウンズコンサート in なはーと」



事業の種類
創造

ジャンル
演劇

開催日時
11月30日(土)14時、19時
12月1日(日)14時
[関連イベント]
10月31日(木)19時～21時
定員:30人

会場
[公演]小劇場
[関連イベント]大スタジオ

料金
一般:4,000円
24歳以下:2,000円
18歳以下:1,000円
障がい者・介助者:2,000円
※当日500円増
全席自由

来場者数
373人

「出会い」シリーズ②

白神ももこ×兼島拓也

『花売の縁オン(ザ)ライン』

沖縄が世界に誇る伝統芸能である「組踊（くみおどり）」、『花売の縁』は1808年に初演され、戦後初めて上演された組踊でもあり、親子の再会を描く物語が当時の沖縄の人たちの心を癒し希望を与えた。環境や生活、時間や距離の感覚が大きく変化した現代（いま）、振付家、演出家・白神ももこと劇作家・兼島拓也が沖縄の今昔を通して新たな視点から『花売の縁』を読み解き、現代演劇として再構築し上演。

◇「出会い」シリーズとは…

違う地域で活動するアーティスト同士の出会い。観客のみなさまと演劇の戯曲との出会い。様々な出会いからたちあがる舞台作品をなはーとでお楽しみいただくシリーズ。

出演：山内千草、大山瑠紗（Theater TEN Company）、井上あすか、北川結（モモンガ・コンプレックス）、垣花拓俊（ネクストヒーローズ沖縄）、安和学治（劇艶おとな団）

原作：組踊『花売の縁』（高宮城親雲上・作）

作・演出：兼島拓也（チョコ泥棒）

演出・振付：白神ももこ（モモンガ・コンプレックス）

音楽：jujumo

[関連イベント]

白神ももこによるダンスワークショップ 【無駄のおすすめ】

本作で振付・演出を担った白神ももこによるダンスワークショップを事前開催。一見「無駄」に見えるようなことを「素敵」に見せる動きを体験し、振付家・白神の表現を参加者と共有した。

「出会い」シリーズ② 白神ももこ×兼島拓也 『花売の縁オン(ザ)ライン』



撮影：仲間勇太

衣装、音楽、ストーリー、踊り…全て意表をつくもので、組踊のイメージが良い意味で崩された。(60代・那覇市)

組踊の伝統的な部分と新しい演劇がうまく融合して興味深かった。うまく融合していない部分も面白かった。(50代・那覇市)

動きがあったり、コミカルなキャラクターが多く、難しい話や時代背景、メッセージもずっと入っ

てきた。井上あすかさんの最後の踊りは本当に良かった。涙が出た。まじめな演技との対比もありよかったです。(30代・那覇市)

もっとこういうのしてください！ 組踊のハードル下がりました！！(20代・中城村)

演技や踊りがとても勉強になった(10代以下・那覇市)

来場者の声



事業の種類

普及

ジャンル

演劇

開催日時

[講座]

9月29日(日)~12月1日(日)
全9回

[成果発表]

12月8日(日)14時

会場

[講座] 那覇市役所会議室、

小スタジオ

[成果発表] 小劇場

料金

[講座] 無料 ※要申込

[成果発表] 無料 ※予約不要
全席自由

来場者数

[講座] 32人

[成果発表] 142人

令和6年度うちなーぐち普及継承事業／ なは教育の日関連事業 うちなーぐち講座・成果発表

沖縄県の貴重な伝統芸能文化は、独自の言語である「うちなーぐち」を基礎として発展してきたが、話せる人口は次第に減少しており、伝統文化を継承する取り組みにおける課題の一つである。

市民、特に学生などの若い世代がうちなーぐちに触れる場を増やし、その魅力と価値を再認識することで、うちなーぐちの普及啓発と市民文化活動の活性化を図ることを目的とした本事業は、2005（平成17）年度より実施している。

2024年度は全9回にわたる講座を実施し、その学習の成果発表として、うちなーぐちで、沖縄芝居「はちをうらん(年の夜)年末 ある家族の出来事」を披露した。

講師：那覇市文化協会うちなーぐち部会

安良城米子、中川信子

那覇市文化協会古典芸能部会

島袋君子、與那國太介

那覇市文化協会演劇部会

新垣正弘



[講座]

日常使いから芝居まで、色んな表現で関心が高まった。

60歳の私の年代がうちなーぐちを話せるギリギリだと思う。私たちががんばって普及させないといけない。

普段から話してみたいと思ってなかなか言葉が出てこないので身近なところから少しずつ使ってみてみたいと思った。

[成果発表]

うちなーぐちは初めてだったけど楽しくて面白かった。

こういう講座を通して少しでもうちなーぐちが広められたらいいと感じます。

うちなーぐち、しまことばをおもちゃ(遊びを楽しむ)から道具(生活で使う)、武器(仕事で使う)に変えていきましょう。

来場者の声



事業の種類

普及

ジャンル

伝統芸能 / 民俗芸能

開催日時

1月26日(日)15時

会場

大劇場

料金

無料 ※予約不要
全席自由

来場者数

920人

令和6年度文化芸術ふれあい事業／ なは教育の日関連事業 地域文化芸能公演 「TSUNAGU2024」

那覇市には市指定無形民俗文化財に登録されている芸能をはじめ、地域の自治会や保存会などによって長年受け継がれ、地域に根付いている芸能が数多く存在するが、これらを地域住民以外が目にする機会がなかなかないことから、舞台公演として上演。関連イベントとして、首里キューナ保存会を講師として沖縄尚学高校地域研究部(25人)を対象に、全5回のワークショップを開催した。

当日プログラム

1. 泊地バーリー とまり会
2. 宇安里のフェヌシマ 安里南之島保存会
3. 首里のキューナ 首里キューナ保存会、沖縄尚学高校地域研究部
4. 首里王府の路次楽 首里王府 阿波連路次楽御座楽保存会
5. 宇大嶺の獅子舞い 宇大嶺向上会
6. 知名地区胡蝶の舞 知名青年会(南城市)
7. 宇国場ウズンピーラ(映像のみ) 国場民俗芸能保存会
8. 首里末吉町の獅子舞い 首里末吉町獅子舞い保存会
9. 旗頭 那覇大綱挽 旗頭、久茂地盛鶴保存会
10. エイサー演舞

那覇太鼓・地謡：上原 信次、横山 太陽、上原 良太、
澤岬 安優

11. 那覇市歌

歌：玉城 沙羅
ピアノ：山根 貴志
フルート：金城 まみ子



迫力と充実した演技に圧倒されました。地域文化芸能の保存の大切さを認識し、尽力に頭が下がります。

一人一人が地域芸能に誇りをもってその保存に力を注いでいる姿は素晴らしいと感じました。

那覇市、独特の地域の芸能を知るきっかけになりました。中部のエイサーの様に県民や県外の方にもぜひ知って欲しいです。

来場者の声

なはーとベビーシアタープロジェクト

アートを通してあかちゃんとおとなの新しい関わり方を発見する「なはーとベビーシアタープロジェクト」。0歳～2歳のあかちゃんと、あかちゃんに関わるすべてのおとなたちが、お互いに心地よく影響しあえる空間をつくることを目的としている。

今年度は、全国でベビーシアターの創作・発信を行っている弓井茉那を招聘し、導入となる講座を開催。その後、市内の子育て支援拠点で県内のアーティストによるアートワークショップを実施した。最後に、なはーとの小スタジオを活用し、アーティストの平良亜弥・津波博美らと参加者の保護者・あかちゃんが協働し、5回連続のワークショップを通してひとつの上演作品を創作・発表した。

- ①あかちゃんと同じ世界をみてみよう！はじめてのベビーシアター講座
- ②社会を変えるアートの実践「ベビーシアター」のレクチャー&ワークショップ
- ③おでかけワークショップ
- ④みんなのかたち モーイモーイあしびー



事業の種類

交流

ジャンル

ワークショップ

開催日時

- ①5月24日(金)9時40分、11時
- ②5月25日(土)10時
- ③7月6日(土)、8月8日(木)、
9月4日(水)、10月19日(土)、
11月8日(金)
- ④12月21日(土)、1月11日(土)、
1月18日(土)、1月25日(土)
2月2日(日)各回9時40分

会場

- ①子育て支援センターていーら
- ②なはーと小スタジオ
- ③子育て支援センターはっぴい、
子育て支援センターすまいる、
子育て支援センターむるがや、
那覇市繁多川公民館
- ④なはーと小スタジオ

料金

無料 ※要予約

来場者数

約350人



①あかちゃんと同じ世界をみてみよう！

はじめてのベビーシアター講座

講師：弓井茉那 (BEBERICA theatre company 代表)

会場：子育て支援センターていーら

(ベビーシアターコラム)



②社会を変えるアートの実践「ベビーシアター」のレクチャー & ワークショップ

講師：弓井茉那 (BEBERICA theatre company 代表)

会場：小スタジオ

※本講座のみ、参加対象はアーティスト、保育関係者、アート関係者、あかちゃんとおとなの関係者

(ベビーシアターYouTube)



③おでかけワークショップ

アーティスト：久場麗美、平良亜弥、津波博美、バムちゃん(羽地知香)、平岡昌也

協力(会場)：子育て支援センターすまいる、子育て支援センターはっぴい、
地域子育て支援センターむるが家、繁多川公民館

④みんなのかたち モーイモーイあしびー

アーティスト：平良亜弥、津波博美

音楽：古謝麻耶子

音楽サポート：犬塚拓一郎

身体表現：岩木桃子

会場：小スタジオ



なはーとベビーシアタープロジェクト



普段は得られない刺激がたくさんあり、子どもにとっても自分にとっても楽しい時間でした。(30代・那覇市)

子どもたちの交流、親同士の交流、遊びを通して親子の交流があり、いい経験になりました。(20代・豊見城市)

社会にあかちゃんを迎え入れるムーブメントが、沖縄は子どもも多いし、もっと活発になれば嬉しいです。自分もできることはしていきたいと思いました(30代・那覇市)

来場者の声



事業の種類

育成

ジャンル

アウトリーチ

開催日時

2月8日(土)13時～16時

※30分刻み6回開催

※各回定員4人

会場

無印良品那覇メインプレイス
(那覇市おもろまち)

料金

参加費500円 ※要予約

※保護者同伴で未就学児参加可能

来場者数

23人

那覇文化芸術劇場なはーと 無印良品那覇メインプレイス 廃棄フラッグをアップサイクル 「フラッグ端材からつくる小物ケース」

那覇文化芸術劇場なはーとでは、施設PRと周辺地域のにぎわい創出のため、一銀通りにフラッグを掲出していた。そのフラッグをアップサイクル(創造的再利用)するワークショップを、地域の住民と共に地域課題に向き合い様々な取り組みをしている「無印良品那覇メインプレイス」と協働し、開催。

役割を終え廃棄予定だったフラッグのほか、無印良品の店舗で使用した商品バナーも再利用し、小物ケースを作った。アップサイクルやSDGs(持続可能な開発目標)を身近に感じてもらうためのプロジェクトとなっている。

〈スタッフ〉

無印良品那覇メインプレイス 國吉哲也、友寄由菜
那覇文化芸術劇場なはーと 山上順子、村上佳子

様々な年代の人たちに参加してもらって、もっとアップサイクルが広まって欲しいと思った。(10代・浦添市)

子どもでも作ることができ、また子どもも楽しく作っていたので参加して良かったです。今後も子どもと一緒に参加できるワークショップがあると嬉しいです。(30代・那覇市)

使用済みのフラッグの生地選びで小物ケースの出来上がりの雰囲気が変わり楽しく作ることができました。沢山使いたい。(40代・糸満市)

来場者の声





事業の種類

創造

ジャンル

パフォーマンス

開催日時

3月1日(土)
13時開演、17時開演

会場

小劇場

料金

一般:3,000円
24歳以下:1,500円
障がい者・介助者:1,000円
※当日500円増
全席自由

来場者数

435人

照屋勇賢「魔笛」

国内外で活躍する美術家の照屋勇賢は、2022年になは一との展覧会でヤンバルの森をイメージしたインスタレーション作品「CHORUS」を制作中、モーツアルトのオペラ「魔笛」の序曲を作品に重ね合わせた。そのインスピレーションから、なは一とプロデュースで照屋が総合演出・企画構成・舞台美術を務める、舞台作品〈照屋勇賢「魔笛」〉を上演した。

照屋が思い描く沖縄の人々や風景、沖縄戦に由来する社会問題、そして沖縄の伝統的な音楽や身体性を取り入れることで「魔笛」を解体、再構成する。合唱や琉球古典音楽を取り入れて編曲したモーツアルトの楽曲を基盤に、ダンスパフォーマンスや沖縄の環境音も取り入れて展開した。

[アフタートーク]

17時公演後、照屋勇賢、スズキ拓朗、小野龍一によるアフタートークを行った。

照屋勇賢「魔笛」ということで、どんな融合が出来るのか楽しみに来ました。想像以上に音と光とこれまでに見た事のない新しい芸術の誕生とも言える。世界で上演して欲しい。(70代以上・浦添市)

開演前に舞台を見れたのも興味深く、始まる前からとてもワクワクしました。琉球音楽とコーラスの重なり合っていく広がりを楽しめた。(50代・南風原町)

舞台装置とダンサーと衣装のエネルギーが素晴らしかったです。難しい理解でしたが楽しい舞台でした。勇賢×拓朗の今後に期待です。古典企画で沖縄色が見れて、文化にも触れられた気持ちです。(50代・県外)

来場者の声



〈出演〉

スズキ拓朗 (ダンスカンパニー「CHAIROIPLIN」主宰)、黒須育海 (ダンスカンパニー「ブッシュマン」主宰)、小林らら (ダンスカンパニー「CHAIROIPLIN」)、浦島優奈、Mieko Suzuki、古典企画 (仲村逸夫、佐辺良和、入嵩西諭、池間北斗)
宍戸慶香 (ソプラノ)、金城理沙子 (ソプラノ)、與那嶺なつき (アルト)、喜納和 (テノール)、又吉秀和 (バリトン)

〈スタッフ〉

総合演出・企画構成・舞台美術：照屋勇賢
演出・振付：スズキ拓朗 音楽監督・編曲：小野龍一
作曲：Mieko Suzuki、仲村逸夫
衣装：渡部淳子 舞台：當山恵一 (合同会社 舞創造)
照明：坂本明浩 (株式会社 One-Drop office)
照明オペレーション：金城悟 (有限会社 沖縄舞台)
音響：我如古勝弥 (有限会社 ロード)
映像：新里愛 (株式会社 エムエルスタジオ)
なは一と技術統括：岸本智治
舞台美術補佐：儀保克幸
宣伝美術：横川知宏
キュレーション：仲嶺絵里奈 (那覇文化芸術劇場なは一と)
制作：株式会社ブレーン沖縄
協力：Yuken Teruya Studio、株式会社第一港運
資料提供：沖縄県公文書館



照屋勇賢「魔笛」



撮影：中川大祐



事業の種類

創造

ジャンル

伝統芸能 / 民俗芸能

開催日時

3月9日(日)
11時開演、16時開演

会場

小劇場

料金

一般:3,000円
24歳以下:2,000円
18歳以下:1,000円
障がい者・介助者:2,000円
※当日500円増
全席自由(整理番号順入場)

来場者数

125人



ブレヒト×沖縄芝居新作プロジェクト 2023-2025 朗読劇『花染小の美ら姉』

2023年度よりスタートした「ブレヒト×沖縄芝居新作プロジェクト」の2年目。

前年度、林立騎による新翻訳より、演出家・新井章仁が構成したものから、嘉数道彦が沖縄芝居として新創作した戯曲を朗読劇として初公開した。

◇「ブレヒト×沖縄芝居新作プロジェクト」とは…ドイツの劇作家・演出家のベルトルト・ブレヒトによる『ゼチュアンの善人』(1940年)を下敷きに、琉球芸能実演家で演出家の嘉数道彦による脚本・演出で「沖縄芝居」の新作として創作し、2025年度なは一大劇場での上演を目指すプロジェクト。

アフタートーク含めとても良かったです。朗読のうちな芝居が新鮮で想像していたよりかなり表現の幅があるなと感じた。役者さんの技量がすさまじい。(30代・沖縄市)

糸満の方言になつかしさと心がときめき、聞きほれました。昔の沖縄の人と人の心の動きに打たれました。涙がこぼれました。来て良かったです。朗読に心が揺れました。ラストの場が心に沁みました。ありがとう。(70代以上・那覇市)

お客さんからの質問コーナーがよかった。(20代・那覇市)

いつもみる沖縄芝居とは異なる朗読劇ということでもっと楽しみにして参りました。期待に違わず役者さんたちの朗読力に圧倒され感動しました。12月さらに楽しみです。(70代以上・那覇市)

来場者の声



原作：ベルトルト・ブレヒト『ゼチュアンの善人』[翻訳/林立騎・構成/新井章仁]より

作・演出：嘉数道彦
振付：阿嘉修
音楽：仲村逸夫
協力：沖縄芝居研究会

舞台監督：中村倫明
照明：真庭真一
音響：具志堅亜由美
字幕：比嘉啓和
制作：前西原祥子
制作補助：喜舎場梓

〈出演〉

カミー小/カナムイ…知念 亜希
ユタアンマー…玉城 匠
神一・波の上の坊主…東江 裕吉
神二・唐人…金城 真次
神三・主ぬ前…宇座 仁一
松金…宮城 茂雄
松金の母…花岡 尚子
マカテー…伊良波 さゆき
ウトゥー…伊禮門 綾
糸満の青年…高宮城 実人
〈地謡〉
歌三線…仲村 逸夫、平良 大
箏…池間 北斗
笛…入嵩西 諭

プレヒト×沖縄芝居新作プロジェクト 2023-2025 朗読劇『花染小の美ら姉』



撮影：大城洋平



事業の種類
発信

ジャンル
映像 / 映画

開催日時
春4月～5月、夏6月～7月、
秋10月～11月、冬12月～2月、
春3月～
11時～19時

会場
ロビー

料金
無料

〈光のアルバム〉



光のアルバム ～OKINAWA SCENES～ 春/夏/秋/冬

かつて沖縄のどこかで撮影された様々な光景（シーン）を、新しい映像作品として上映する「光のアルバム」シリーズ。県内で活躍する様々なジャンルの音楽家とのコラボレーションにより、人々の生活の記憶に新たな息吹を吹き込んでいる。

常設されている映像は、春・夏・秋・冬と、季節に合わせた4本。それぞれの季節に、なは一とのロビー壁面にプロジェクターで投影し、無料上映を行っている。

映像編集：真喜屋力（沖縄アーカイブ研究所）
映像提供：株式会社シネマ沖縄、沖縄アーカイブ研究所
音楽：春 仲嶺良盛（三線/笛）
夏 T-RYM 知念嘉哉（ギター）
ジェフ藏方（ベース）
田場龍之介（ドラム）
秋 サトウユウ子（ピアノ）
冬 照屋恵悟（ピアノ）
伊敷美希（クラリネット）
録音・整音：森脇将太（ORLANDO）（春・秋・冬）
音楽協力：渡久地圭（冬）、中村亮（夏・秋）





事業の種類 鑑賞

ジャンル 音楽

開催日時

7月14日(日)

[あかちゃんコンサート]

①10時～10時30分

②11時30分～12時

[0歳児からのコンサート]

15時～16時

会場 小劇場

料金

[あかちゃんコンサート]

おとな500円、対象のこども無料

[0歳児からのコンサート]

おとな2,000円、こども(中学生以上)1,000円、親子(おとな1人とこども1人)2,500円

※当日500円増

来場者数

[あかちゃんコンサート]

①47人+あかちゃん

②44人+こども

[0歳児からのコンサート]

209人

主催

特定非営利活動法人琉球交響楽団、株式会社阪神コンテンツリンク、那覇市

「親子で楽しむあかちゃんコンサート」 「第41回0歳児からのコンサート inなはーと」

幼少期から良質な音楽に触れることで、音楽に対する興味関心を高めるとともに、親子で楽しみ触れ合う機会の創出、また、なはーとへ来場のきっかけづくりとして開催。

[あかちゃんコンサート①] 0歳～2歳12ヶ月対象
トレアドール、シンコペ、ロックトラップ、手あそびうたメドレー、など

[あかちゃんコンサート②] 0歳～未就学児対象
ずいずいずっころばし、芭蕉布、アンパンマンマーチ、剣の舞、など
演奏・進行：琉球交響楽団(打楽器アンサンブル)

[0歳児からのコンサート] 年齢制限なし
山の音楽家、サンドペーパー・バレエ、ピクニック、はたらく車、剣の舞、天国かもしれない、雷鳴と稲妻、など
演奏：琉球交響楽団(室内オーケストラ)
ゲスト：むぎ(猫)
指揮：加藤雅弘
司会：空馬良樹

[あかちゃんコンサート①]
気軽に連れてこれて良かったです。生演奏に親まで癒されました。いつもは動き回る子が、演奏が始まると座って真剣に聴いていたのが印象的でした。

[あかちゃんコンサート②]
子どもにも本物の生の音を聴かせてあげてうれしいです。子どもと一緒に観れて本当に楽しかったです。毎回行きたいです。

[0歳児からのコンサート]
子どもが泣いても大丈夫な演奏会。気兼ねなく参加できて助かりました。

子どもが飽きることなくいろいろ盛り込まれていた。長さもちょうど良かった。子どもと気兼ねなく参加できた。

来場者の声



事業の種類 鑑賞

ジャンル ダンス/バレエ

開催日時

10月5日(土)16時開演

10月6日(日)15時開演

会場

大劇場

料金

SS席:10,000円

S席:8,000円

A席:5,000円

全席指定

※当日2,000円増

※5日の公演は障がいのある方(視覚障がい/聴覚障がい/肢体不自由の障害者手帳をお持ちのかた対象)は無料招待

※小学生以上18歳以下のかたは両日ともに無料招待

来場者数

1,345人

主催

一般社団法人トコイリヤ・ソサエティー、那覇市

バレエ・アーティスト緑間玲貴 沖縄公演 「トコイリヤ RYOKI to AI vol.12」

緑間玲貴と前田奈美甫をはじめ、日本バレエ協会沖縄支部所属の名バレリーナ達が、新作バレエやネオ・クラシックバレエ作品を上演。

小学生以上18歳以下を無料招待するほか、10月5日(土)公演は、バレエをより多くの観客にストレスの少ない環境で楽しんでもらえるよう、アクセシビリティに配慮した公演も行った。

[バレエ「御佩剣」第1番]

『ビゼーティン-七つの星の物語-』

演出・振付・脚本：緑間玲貴

音楽：YURAI、サラ・ノイフェルド、緑間玲貴

衣裳：Les Merveilles [下田 絢子] ほか

出演：緑間 玲貴、前田 奈美甫、島袋 稚子、上杉 真由、柳元 美香、渡久地 円香、川崎 さおり、渡久地 真理子、當間 涼、渡嘉敷 由実、外間 碧衣、鍵 千鶴、吉原 詞子、古田 絢子、足立 立るみ、潮津 美左紀、

[ダンス・ラ・フロリアード]

振付：緑間貴子、緑間玲貴

音楽：レオ・ドリーブ/レオン・ミンクス

衣裳：Les Merveilles [下田 絢子]

出演：緑間 玲貴、前田 奈美甫、渡久地 円香、川崎 さおり、渡久地 真理子、當間 涼、渡嘉敷 由実、外間 碧衣 ほか

バレエ公演を初めてみました。クラシック音楽に合わせてくるくる踊るのをいつまでも観てみたいです。最初の説明も面白かったです。(40代・那覇市)

舞台の演出や音響などにも強く興味を持ちました。ライティングや笑顔が崩さずに踊る出演者の方々のプロ意識を強く感じました。(10代・南風原町)

おどろもカッコイイし、キレイなおようふくでした。(10代以下・那覇市)

来場者の声



事業の種類

交流

ジャンル

ダンス/バレエ

開催日時

12月8日(日)
14時～16時30分

会場

大スタジオ

料金

無料 ※要予約

来場者数

30人

主催

国際障害者交流センター
ビッグ・アイ、独立行政法人
日本芸術文化振興会、文化庁、
那覇市

DANCE CARAVAN in Okinawa

沖縄とシンガポール、異なる文化と感覚を持つダンサーが共に開催するストリートダンスワークショップ。障がいの有無に関わらず、感覚を研ぎ澄ませてビートを感じることに。感じたビートを表現することの楽しさを体験した。

講師：新城ゆきえ（振付家・ダンサー）

Luqman B Asad（振付家・ダンサー）

Muhammad Ammar Nasrulhaq（振付家・ダンサー・ビジュアルアーティスト・映像作家）



細やかな案内や配慮があり、安心して子を参加させることができました。（那覇市・知的障がい・ダウン症）

沖縄で開催していただきありがとうございます。たくさんの方と関わり、接し、音楽もダンスもとてもいい刺激になったと思います。また開催してほしいです。（那覇市・精神、発達障がい）

娘は娘なりに音楽を楽しみ、皆がダンスしているのが見られてよかったと思います（母）（市外・発達障がい）

来場者の声



琉球ダイハツ presents ブロードウェイミュージカル A CLASS ACT

舞台は1988年2月のブロードウェイ。シュートバート劇場で「コーラスライン」の作詞家、エド・クレバンのお別れ会が開かれている。亡くなった彼に思いを馳せる集まった友人たち。エドの最初の恋人だったソフィが、誰も知らない彼の姿を語りだす。作詞家としてトニー賞受賞という世界最高峰に到達してもなお、エドは作詞よりも作曲家として認めてもらいたかった。友人たちはエドと切磋琢磨してきた若き日々を振り返る。それぞれに贈られたエドの最後のメッセージを受け取り、はじめて彼の真心、彼の真実を知ることになる。

ジャンル

演劇

開催日時

7月6日(土)17時
7月7日(日)13時

会場

大劇場

料金

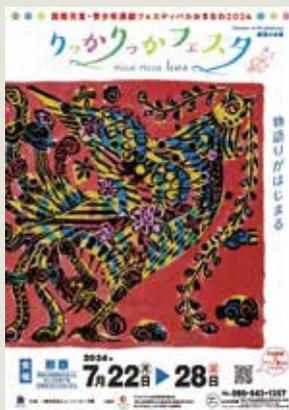
S席10,000円
A席9,000円
B席7,000円
全席指定

来場者数

2,363人

主催

琉球放送株式会社



ジャンル
演劇

開催日時
7月22日(月)～7月28日(日)

会場
小劇場・大スタジオ・
小スタジオ

料金
大人(18歳以上):2,800円
子ども(0～17歳):1,500円
先輩チケット(65歳以上):
2,100円
2枚セット大人(当日のみ):
5,000円

来場者数
5,000人
(フェスティバル全体)

主催
一般社団法人エーシーオー
沖縄

国際児童・青少年演劇フェスティバル おきなわ2024 りっかりっかフェスタ

りっかりっかフェスタ(正式名称:国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ)は、2005年から毎年夏に沖縄で開催されるファミリーのための国際舞台芸術フェスティバル。「0歳から大人まで楽しめる作品」をモットーに、沖縄、日本全国、そして国外から選りすぐりの作品を上演した。

りっかりっかフェスタでは、舞台公演だけでなく、アジアの児童青少年演劇アーティストのためのネットワーキングやシンポジウム、ワークショップなども企画され、地元のファミリーに楽しい舞台を提供するだけでなく、世界のアーティストや舞台関係者にとっても貴重な活動拠点となっている。



ジャンル
音楽

開催日時
■定期演奏会
1月12日(日)15時開演
■ワークショップ
1月11日(土)12時～14時30分
1月12日(日)
13時45分～14時15分
15時～17時30分

会場
大劇場

料金
■定期演奏会
無料 ※要予約
全席自由
■ワークショップ
無料 ※要予約

来場者数
■定期演奏会
898人

■ワークショップ
1月11日 30人
1月12日 50人

主催
沖縄県立芸術大学音楽学部

沖縄県立芸術大学音楽学部 第35回洋楽定期公演 第30回オーケストラ定期演奏会 特別演奏会 ワークショップ“オーケストラをきこう!”

オーケストラ定期演奏会30回目、洋楽定期公演35回目の節目に、この2つの演奏会を合同で開催。日本を代表する指揮者の一人、下野竜也を迎え、声楽独唱、合唱、オーケストラによる公演を実施し、日頃の教育研究成果を地域に披露した。同時に、芸術分野における次世代育成及び初等中等教育における芸術教育に資するため、那覇市内の小中高校生を対象に芸術鑑賞をテーマとしたワークショップを開催した。

■沖縄県立芸術大学音楽学部
第35回洋楽定期公演
第30回オーケストラ定期演奏会
特別演奏会

1. H.トマジ/アルトサクソフォンとオーケストラのためのバラード
2. S.プロコフィエフ/ピアノ協奏曲 第3番ハ長調作品26
3. C.オルフ/カルミナ・ブラーナ

指揮:下野竜也 サクソフォン:大城そのか
ピアノ:仲宗根和志 ソプラノ:松田奈緒美
テノール:山内昌也 バリトン:仲本博貴
合唱:沖縄県立芸術大学 カルミナ・ブラーナ合唱団
児童合唱:那覇市立仲井真小学校合唱団
管弦楽:沖縄県立芸術大学オーケストラ

■ワークショップ①-1
音楽史の視点から迫る《カルミナ・ブラーナ》の魅力
講師:向井大策
ワークショップ①-2 オーケストラリハーサル見学
ワークショップ② オーケストラってどんなもの?
オーケストラ演奏会 鑑賞



ジャンル
その他

開催日時
1月5日(日)～3月31日(月)

会場
大劇場 ほか

料金
催事により異なる

来場者数
他の会場含め総計7,281人
(①1,600人②700人③700人)

主催・企画制作
那覇市文化協会

第33回 あけもどろ総合文化祭

那覇市文化協会の会員が年に1度、活動の成果を発表する場として総力をあげて取り組んでいる総合文化祭。なは一とでは3つの部会が舞台発表を行った。

- ①声楽部会 1月5日(日) 15時開演
「第九」交響曲第九番 ベートーヴェン
入場料1,000円 全席自由



- ②ハワイアンカルチャー部会 2月15日(土) 16時開演
「Ho'olinolino～翔け!!輝く未来へ～」
入場料1,500円



- ③古典芸能部会 3月20日(木・祝) 17時開演
「～能羽のあしび～」
入場料2,000円 ※当日500円増



日程	催事名	会場	主催者
4月			
20(土) 21(日)	島ぜんぶでおーきな祭 第16回沖縄国際映画祭	大劇場 小劇場 大スタジオ 小スタジオ	沖縄国際映画祭実行委員会
27(土)	清水ミチコアワー ～ひとり祝賀会～	大劇場	ピーエムエージェンシー
28(日)	M's・ballet studio 第8回発表会	小劇場	M's・ballet studio
28(日)	RYUKYU DRAGON MEMORIAL2024 琉球ドラゴンプロレスリング 旗揚げ11周年記念大会	大劇場	琉球ドラゴンプロレスリング
29(月・祝)	城間結香ピアノリサイタル	小劇場	城間結香ピアノリサイタル実行委員会
5月			
3(金・祝)	2024 びあーちえコンサート	小劇場	びあーちえ音楽教室
3(金・祝)	女性達の演説会	小スタジオ	プロミスキーパーズ
11(土)	こくみん共済 誕生40周年 感謝イベント 「音楽の絵本」	大劇場	こくみん共済 coop 沖縄推進本部
12(日)	三浦祐太郎スペシャルライブ2024 母の日に捧げる～歌い継がれてゆく歌のように～	大劇場	東武トップツアーズ
15(水)～ 17(金)	RubyKaigi2024	全館	日本Rubyの会
18(土)	第70回ライオンズクラブ337複合地区年次大会	大劇場 小劇場 小スタジオ	ライオンズクラブ国際協会 337複合地区
19(日)	令和6年能登半島地震 復興支援チャリティーコンサート 西井葉子ピアノリサイタル	小劇場	高倉コーポレーション
24(金)	2024年度JIA沖縄支部通常総会記念講演 「場所性から導かれる建築」	小スタジオ	日本建築家協会沖縄支部
25(土)	八重山郷土芸能の夕べ 那覇公演	大劇場	郷土芸能の夕べ運営委員会
25(土)	がんを予防するために今日から私にできること	小劇場	アシュヴィニ・アーキュルヴェーダ スクール
26(日)	ピティナ・ピアノステップ 那覇5月地区	小劇場	PTNA 首里ステーション
6月			
1(土)	空階階段 第7回単独公演「ひかり」	大劇場	TBS ラジオ
2(日)	ベビーシッターと親子で新聞紙あそび	小スタジオ	ばんがむり
2(日)	宮川大輔×ケンドーコバヤシトークライブ 「あんぎゃー」沖縄公演	大劇場	吉本興業

日程	催事名	会場	主催者
7(金)	全国研究集会2024 in OKINAWA 「Open up the future -子どもたちの未来のために。地域の挑戦!-」	大劇場	労働者福祉中央協議会
8(土)	「うるまの島々から北の大地へ、そして」 ジャーナリスト 外岡秀俊の世界	小劇場	外岡秀俊追悼沖縄公演開催有志の会
8(土)	エフエム沖縄 presents 杉山清貴&オメガトライブ FIRST FINALE TOUR 2024 “LIVE EMOTION”	大劇場	ピーエムエージェンシー
9(日)	SUPER BEAVER 「都会のラクダSP 行脚 ヤットサー、イヤーサーサー」	大劇場	ピーエムエージェンシー
15(土) 16(日)	DRUM TAO 2024 最新作舞台「FUTURE」	大劇場	タオ・エンターテイメント
18(火)	夢スター「春・秋」	大劇場	夢グループ
22(土)	Japan Ballet Competition 沖縄2024	大劇場	Japan Ballet Competition 実行委員会
23(日)	連合2024平和行動 in 沖縄 (平和オキナワ集会)	大劇場 小スタジオ	日本労働組合総連合会沖縄県連合会
28(金)	日比谷友妃子&平塚久子 PIANO DUO CONCERT	小劇場	日比谷友妃子&平塚久子 PIANO DUO CONCERT 実行委員会
7月			
5(金)	沖縄における新たな都市・交通の取組に向けて	小スタジオ	計画・交通研究会
6(土)	全国高校生アマチュアバンド選手権 TEENS ROCK IN OKINAWA 2024	小劇場	浦添青年会議所
7(日)	沖縄発! リーダーキッズ	大スタジオ	琉球法律事務所
12(金)	ワンボイス 認知症予防・介護予防地域キャラバン企画 「おじいとおばあの沖縄ロックンロールツアー 2024 スーパーエイジャーを目指して」第2弾	小劇場	ワンボイス沖縄
13(土)	令和6年度 なはSDGs推進事業 なはSDGs推進シンポジウム	小スタジオ	那覇市市民文化部 まちづくり協働推進課
15(月・祝)	Sachiko Furuhashi ピアノ ショパン カーネギーホール総立ち ドイツスターピアニスト 異次元の世界に導く魂の演奏	小劇場	SF Music Promotion
15(月・祝)	沖縄テレビ開局65周年記念 「なごり雪」50周年スペシャル 伊勢正三&イルカコンサート	大劇場	沖縄テレビ放送
19(金)	Candlelight アニメソング特集	小劇場	Kzemos Japan
26(金)	市長とゆんたくタイム	大劇場	那覇市市民文化部 まちづくり協働推進課
27(土)	第3回日米合同演奏会	大劇場	III Marine Expeditionary Force Band(第3海兵遠征軍音楽隊)

日程	催事名	会場	主催者
8月			
2(金)	こまつ座「母と暮せば」 沖縄公演観劇スペシャルツアー特典 「長崎追想 父・井上ひさしへの旅」& こまつ座代表井上麻矢氏トークショー	小スタジオ	国際旅行社
4(日)	南条幸子バレエ研究所 第40回発表会	大劇場	南条幸子バレエ研究所
7(水) 8(木)	第76回九州地区小学校長 協議会研究大会沖縄大会	大劇場 小劇場 大スタジオ 小スタジオ	沖縄県小学校長会
9(金) 10(土)	第53回全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会 全国大会 第48回九州地区難聴・言語障害教育研究会 沖縄大会	大劇場 小劇場 大スタジオ 小スタジオ	全国公立学校難聴・言語障害教育 研究協議会全国大会 九州地区 難聴・言語障害教育研究会 沖縄大会実行委員会
11(日)	「私の犬にはノミがいます」ウクレレコンサート	小劇場	台湾ウクレレオーケストラ
11(日)	大宮セブンライブ 10thooo～10周年の家族旅行 in 沖縄～	大劇場	吉本興業
12(月・休)	ボーダレス・コンサート in 沖縄	小劇場	響愛学園パラ・アーティスト・ マネージメント協会
29(木)	JBCロシアガラ公演 in 沖縄 2024	大劇場	Japan Ballet Competition 実行 委員会
30(金)	Candlelight コンサート	小劇場	Kzemos Japan
9月			
1(日)	かりゆし芸能公演 沖縄芝居研究会 みらい発掘組曲 歌舞劇「チルちゃんの小さなカステラ」	小劇場	沖縄芝居研究会
6(金)	Candlelight コンサート	小劇場	Kzemos Japan
8(日)	沖縄ラフ&ピース専門学校 中間発表会「Happy EXPO 2024」	小劇場	ラフ&ピース 沖縄ラフ&ピース専門学校
12(木)	私にとっての構造デザイン- 「建築×構造のおもしろさを語る会」in 沖縄	小劇場	日本建築構造技術者協会 九州支部 沖縄地区会
15(日)	ベストボディ・ジャパン2024沖縄・那覇大会 モデルジャパン2024沖縄・那覇大会 マッスルモデル&フィットネスモデル2024沖縄・ 那覇大会	大劇場	ベストボディ・ジャパン協会
15(日)	カラフルフェスタ	小劇場	カラフルフェスタ実行委員会
21(土) 22(日)	第55回はたらくものの音楽祭	小劇場	日本音楽協議会
22(日)	HY 25th Anniversary BEST!! Kary TOUR 2024-2025	大劇場	ピーエムエージェンシー

日程	催事名	会場	主催者
23(月・休)	成底ゆう子 LIVE 2024「音がえし」 supported by 琉球海運	小劇場	ピーエムエージェンシー
23(月・休)	ぼこぴーの回覧板 ぼんぼこ/ピーナッツくん	大劇場	ピーエムエージェンシー
29(日)	琉球交響楽団第49回定期演奏会	大劇場	琉球交響楽団
29(日)	Candlelight コンサート	小劇場	Kzemos Japan
10月			
2(水)	校内合唱コンクール(寄宮中学校)	大劇場	那覇市立寄宮中学校
4(金)	那覇市住生活月間講演会 「気候風土に合った家づくり～沖縄の未来に向けて～」	大スタジオ	那覇市まちなみ共創部 まちなみ整備課
6(日)	Ryubiビューティステージ2024 ～possibility～	小劇場	琉美学園 琉美インターナショナルビューティ カレッジ
23(水) 24(木) 25(金)	1st Asia&Pacific Bioinformatics Joint Conference ～JSBi,GIW,InCoB,APBC,and ISCB-Asia～	全館	日本バイオインフォマティクス 学会
25(金)	公開市民講座 「市民をサポートする“バイオインフォマティクス”」	大劇場	日本バイオインフォマティクス 学会
27(日)	東儀秀樹コンサート in OKINAWA	大劇場	民主音楽協会 九州センター
27(日)	影絵とコンテンポラリーダンスでお送りする 宮沢賢治の世界「銀河鉄道の夜」	小劇場	YUKIMI バレエ・コンテンポラ・ スクエア
30(水)	大嶋啓介の予祝キャラバン講演会	小劇場	プロセミ
31(木)	Candlelight コンサート	小劇場	Kzemos Japan
11月			
7(木)	第3回 企業で活躍する女性の交流会	小スタジオ	損害保険ジャパン 沖縄支店 沖縄貢献チーム
8(金)	細川千尋ジャズピアノコンサート ～CDデビュー10周年記念～	小劇場	office IKD
9(土)	ノット・イコールミー 全国ツアー追加公演2024 「修学旅行、同じ班がいいな。」	大劇場	フラッグプロデュース
9(土)	ピアノと歌のコンサート	小劇場	ピアノと歌のコンサート実行委員会
10(日)	～海を越えて響け!ハーモニー～ 合同演奏会	小劇場	女声合唱団シャイニー
13(水)	2024 ONE STORY AWARD 沖縄大会 女性の祭典を応援しよう エンターテインメントと音楽の融合したイベント	小劇場	SFIDA-INTERNATIONAL OKINAWA
15(金)	Dirk Altmann Clarinet Recital	小劇場	美ら音工房ヨーゼフ
16(土)	第41回JPTA ピアノ・オーディション 沖縄地区大会	小劇場	日本ピアノ教育連盟沖縄支部
16(土)	第57回 全国子ども会育成中央会議・研究大会	大劇場	全国子ども会連合会

日程	催事名	会場	主催者
20(水)	令和6年度「こどもの権利を考えるシンポジウム」	小劇場	那覇市こどもみらい部 こども政策課
21(木)	令和6年度「公共建築の日」及び「公共建築月間」 関連イベント 施設見学会	大劇場	公共建築協会 沖縄地区事務局
27(水)	サービス介助セミナー	大スタジオ	那覇市福祉部福祉政策課
12月			
1(日)	グランドハワイアンコンサート	大劇場	メレ・オハナアソシエーション
5(木) 6(金)	公益社団法人日本劇団協議会主催 劇団文化座公演「しゃぼん玉」	小劇場	劇団文化座(日本劇団協議会)
7(土) 8(日)	平井大 HIRAI DAI TOUR 2024	大劇場	ピーエムエージェンシー
9(月) 10(火) 11(水)	アスティーダエグゼクティブサロン2024in 沖縄	全館	琉球アスティーダスポーツクラブ
12(木)	劇団飛行船マスクプレイミュージカル 「ピーターパン」	大劇場	劇団飛行船
14(土) 15(日)	LEAP DAY 2024	全館	LEAP DAY実行委員会
18(水) 19(木)	第13回 フッ素化学若手の会	小劇場 小スタジオ	日本フッ素化学会
20(金)	三船優子×堀越 彰 OBSESSION 10th Anniversary in 沖縄 ムソルグスキー「展覧会の絵」	小劇場	office OBSESSION
21(土)	やさしい落語会「笑う島には福来る」	小劇場	落語一笑の会
22(日)	琉球ドラゴンチャンプルー2024	小劇場	琉球ドラゴンプロレスリング
27(金)	Candlelight:久石譲の名曲集 Candlelight:至高のクラシック名曲集	小劇場	Kzemos Japan
28(土)	第10回沖縄国際音楽祭「第九 in NAHA」	大劇場	沖縄国際音楽祭 第九 in NAHA 実行委員会
1月			
5(日)	BREAK PORT vol.2	小スタジオ	Break Port vol.2
11(土) 12(日)	Candlelight コンサート	小劇場	Kzemos Japan
17(金) 18(土)	Travel TV presents ASKA CONCERT TOUR 2024 2025 -Who is ASKA!?-	大劇場	ピーエムエージェンシー
22(水)	拉致問題啓発舞台劇公演 「めぐみへの誓いー奪還ー」	大劇場	那覇市市民文化部 市民生活安全課
29(水)	令和6年度 那覇市指定障害福祉サービス事業者等への 説明会(集団指導)	大劇場	那覇市福祉部障がい福祉課

日程	催事名	会場	主催者
31(金)	令和6年度 保育発表会	小劇場	三幸学園 沖縄こども専門学校
31(金)	陸上自衛隊中央音楽隊コンサート in 那覇	大劇場	全国防衛協会連合会
2月			
1(土)	一般財団法人 日本プロスピーカー協会 (JPSA) 沖縄支部 5周年記念講演	小劇場	日本プロスピーカー協会沖縄支部
1(土)	海上自衛隊 第5航空群 音楽のタベ	大劇場	海上自衛隊 那覇航空基地隊
6(木)	Sonam Lhochar 2025 Okinawa	大劇場	日本ネパール タマン協会 沖縄支部
7(金)	Candlelight コンサート	小劇場	Kzemos Japan
7(金)	華原朋美 LIVE TOUR2024-2025 ～LOVE IS BEST～ Presented by WOWOW プラス	大劇場	ハンプトンジャパン
8(土)	日本学校教育相談学会 沖縄県支部研修会	大スタジオ	日本学校教育相談学会沖縄県支部
8(土)	波平茂トロンボーンリサイタル	小スタジオ	波平茂トロンボーンリサイタル 実行委員会
8(土) 9(日)	首里はなみずき音楽院ウィンターコンサート	小劇場	はなみずき音楽院
9(日)	一般社団法人 日本LD学会 第8回研究集会(沖縄)	大劇場	日本LD学会
11(火・祝)	聴くスペシャルオーケストラコンサート ～第9回あゆみアカデミーオーケストラ定期演奏会～	小劇場	あゆみ音楽教育アカデミー
16(日)	SAKURA JAPAN MUSIC COMPETITION 2025 ピアノ部門沖縄大会	小劇場	さくら Music office
16(日)	みゃーくふつ祭り2025 ～ズミ!みゃーくふつ・あーぐ・ぶどうい°～	大劇場	みゃーくふつの会
21(金)	福田こうへいコンサートツアー 2025	大劇場	アプロヴォイス
22(土)	第15回定期演奏会	大劇場	陸上自衛隊第15旅団
22(土)	プラス・アンサンブル・ソフィアール 第30回記念演奏会 「フィリップ・ジョーンズ・プラス・アンサンブル」 へのオマージュ	小劇場	プラス・アンサンブル・ソフィアール
23(日)	落合陽一×日本フィルハーモニー交響楽団 VOL.8「変幻する音楽会」サテライト公演 in NAHA	大劇場	日本フィルハーモニー交響楽団
24(月・休)	CAPTIVE vol.9	大劇場	小禄高校 ダンス部
3月			
1(土)	古賀政男生誕120年記念 明治大学マンドリン倶楽部沖縄演奏会	大劇場	明治大学校友会沖縄県支部

日程	催事名	会場	主催者
7(金)	学校法人三幸学園 沖縄リゾート＆スポーツ専門学校 沖縄ビューティー＆ブライダル専門学校 令和6年度卒業式	大劇場	三幸学園 沖縄リゾート＆スポーツ専門学校 沖縄ビューティー＆ブライダル専門学校
8(土)	第39回南西航空音楽隊定期演奏会	大劇場	航空自衛隊那覇基地 南西航空 方面隊司令部 総務部総務課
9(日)	渡辺貞夫 カルテット 2025	大劇場	沖縄テレビ放送
15(土) 16(日)	第69回九州リウマチ学会	全館	第69回九州リウマチ学会
20(木・祝)	第40・41回 JPTA ピアノ・オーディション 沖縄地区大会受賞者による 第15回 JPTA 受賞者コンサート	小劇場	日本ピアノ教育連盟 沖縄支部
21(金)	第7回松城中学校吹奏楽部定期演奏会 (真和志中・古蔵中・松島中 3校合同演奏)	小劇場	那覇市立松城中学校 吹奏楽部
22(土)	那覇歌謡コンサート 【出演】鳥羽一郎・神野美伽・大江裕・木村徹二 【総合司会】西寄ひがし	大劇場	グッドラック・プロモーション
23(日)	全国こどもピアノコンクール2025	小スタジオ	全日本音楽協会
23(日)	第11回あゆみ音楽教育アカデミー発表会	小劇場	あゆみ音楽教育アカデミー
23(日)	MONGOL800×WANIMA -愛彌々-TOUR 2025	大劇場	ピーエムエージェンシー
29(土)	弓の技法 vol.2 岡田光樹 無伴奏ヴァイオリンリサイタル	小劇場	弓の技法 vol.2実行委員会
30(日)	ミュージックスタジオ森 音楽発表会	小劇場	ミュージックスタジオ森
30(日)	緑間バレエスタジオ 20周年記念スペシャル 「スタジオ・パフォーマンス 2025」	大劇場	緑間バレエスタジオ

那覇文化芸術劇場なはーと
2024(令和6)年度プログラム

発行日 2025(令和7)年10月31日

発行 那覇市市民文化部文化振興課
那覇文化芸術劇場なはーと

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

Tel: 098-861-7810 Fax: 098-861-7870

E-mail: nahart@city.naha.lg.jp

WebSite: <https://www.nahart.jp>

